

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅱ-5-3 地域生活交通の確保
---------	----------------------

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	港湾空港課 土肥美実	電話番号	0852-22-5228
----------	------------	------	--------------

事務事業の名称	離島航路整備事業		
目的	(1) 対象	隠岐島民と離島航路利用者	
	(2) 意図	離島航路を安全で快適に移動できるよう、また、安定した物資の輸送ができるようにする。	
事業概要	離島航路の拠点となる隠岐の西郷港・別府港・来居港及び本土の七類港において、より安全で効率的な利用に向けて、岸壁等の港湾施設を整備する。		

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 岸壁の整備率	目標値		97.8	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 岸壁の実施済み延長／岸壁の計画総延長	実績値	89.4	96.7				
		達成率	-	98.9	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	286,260	636,779
うち一般財源 (千円)	22,743	73,264

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・来居港では、内航フェリーが利用する岸壁の静穏度が悪く冬期を中心に抜航がある。また、現在来居港のみフェリーへの乗降施設が未整備で、乗降客は船内の急な階段を利用している。

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

・来居港での内航フェリーの就航率向上のため、H26年度末に岸壁改良工事に着手し、H28年度末の進捗率は75%。  
・ターミナル整備工事は、H28年度に着手した。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

### ①困っている「状況」

・フェリー利用者、貨物搬送車等の安全な乗降が十分確保されていない。

### ②困っている状況が発生している「原因」

・フェリーターミナルやフェリーへの乗降施設が未整備。

### ③原因を解消するための「課題」

・早急に整備を実施すること。  
・フェリーターミナルは、H28年度に工事着手しているが、H29年秋頃に完成予定。  
乗降施設は、H29年夏頃に工事着手予定。

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・来居港は、岸壁改良やバリアフリー対応のフェリーターミナル、乗降用施設の整備を急ぐよう、重点的に整備を進める。